

カモとねぎ (1968)

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 92分

初公開日 1968/03/16

公開情報 東宝

【解説】

松木ひろしと田波靖男のオリジナル脚本を、谷口千吉が監督したコメディ。名優・森雅之の変装と百面相が楽しめる、珍しい作品。

ダンディな石黒信吉はベテラン詐欺師で、“貴族詐欺師”と呼ばれていた。子分の丸木久平と森洋介を従え、信吉は競艇場で300万円をだまし取ることに成功するが、金の入ったカバンを麻美に持ち逃げされてしまう。麻美はぼったくりバーのホステスで、金は旦那の保釈金に使ってしまったという。仕方なく麻美を仲間に引き入れた信吉は、工業廃水を川に垂れ流している工場を狙うことに。まんまと工場から書類を盗み出した信吉たちは、その内容をもとに本社の社長を強請るのだが、専務が手配したやくざに命を奪われそうになってしまう。

【クレジット】

監督 谷口千吉

製作 貝山知弘

脚本 松木ひろし

田波靖男

撮影 鈴木斌

美術 松山崇

音楽 真鍋理一郎

出演 森雅之

緑魔子

山岡久乃

高島忠夫

小沢昭一

砂塚秀夫

東野英治郎